

オール秋田で「体験の風をおこそう」運動推進事業PRキャンペーン 開催要項

1 趣旨・目的：オール秋田で「体験の風をおこそう」運動推進事業の周知・啓発を図り、体験活動の意義や有用性に対する県民の理解を促進する。

2 日時：令和3年12月4日（土）10：30～15：00

3 会場：秋田駅東西連絡自由通路（ぼぼろード）

4 対象：ぼぼろードを利用・通行する一般県民 等

5 キャンペーン内容

- (1) 広報物（クリアファイル・事業広報チラシ）の配付
- (2) 展示パネルを活用した体験活動・各種事業等の紹介と説明
- (3) チラシの配付を通じた各施設のPR、体験活動の有用性や醍醐味を味わえるような実物展示、持ち帰り用のミニ体験キットの提供等

6 展示スペースの開設：県立少年自然の家3所、あきた白神体験センター、おはなしの扉の皆さんに展示スペースの開設を依頼する。

7 タイムスケジュール（予定） ※ 詳しい時程は今後変動する可能性あり

令和3年12月4日（土）

9：30 秋田駅西口ロータリーにて荷下ろし

9：40 秋田駅東西連絡自由通路（ぼぼろード）の西口側階段横のスペースを利用した展示コーナーの設営作業開始

10：15 スタッフ打合せ

10：30～15：00 キャンペーン実施

主に、生涯学習課職員は広報物の配付、他の参加者は展示スペースでの説明等を行う。途中、各自交代で昼食・休憩をとる。

15：00 キャンペーン終了（各自、片付け作業）

15：30 撤収完了・解散

8 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、実施する。
- (2) 展示パネル、展示スペースの机・椅子、「体験の風をおこそう」幟旗等は事務局で準備し、当日会場に運び込む。
- (3) 展示物作成のために必要となる経費、参加者の旅費等は、秋田県「体験の風をおこそう」運動推進委員会の負担とする。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催を中止する場合がある。

9 事務局（連絡先）

秋田県「体験の風をおこそう」運動推進委員会事務局（担当：川田）

〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1 秋田県教育庁生涯学習課内

TEL：018-860-5184 FAX：018-860-5816

Eメール：kawata-takayuki@pref.akita.lg.jp

体験の風をおこそう

子どもも！大人も！

秋田の大自然の中で 思いっきり体験を楽しもう！



「体験」には子どもたちの豊かな
未来を切り開くチカラがあります

いま、体験の重要性が見直されています。

自然体験・社会体験・生活体験・読書体験など、幼少期からの様々な体験は、人生の基盤となり、大人になった時の意欲やコミュニケーション力の差となって現れることが明らかになってきました。

また、我が国の青少年の自己肯定感は、諸外国に比べて低いことが指摘されていますが、「体験が豊富なほど自尊感情(自己肯定感・自己有用感)が高まる」という調査結果も報告されています。



秋田県「体験の風をおこそう」
運動推進委員会について

秋田県「体験の風をおこそう」運動推進委員会は、県全域で体験活動を推進する機運を高めることを目的に、青少年教育施設や青少年団体等が協力して立ち上げた組織です。

子どもの成長にとって“体験のチカラ”がいかに大切であるかを広く家庭や地域社会に伝えるため、親子で様々な体験ができる機会を提供したり、啓発活動を行ったりして、健やかな子どもの成長を支援しています。

秋田県「体験の風をおこそう」運動推進委員会
(事務局 秋田県教育庁生涯学習課内)

〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号
電話 018-860-5184 FAX 018-860-5816



海や川で

海や川で行われる活動は冒険心にあふれ、子どもはもちろん大人もどきどき・わくわく！施設によって、シーカヤックやカヌー、川遊びや海辺の自然観察など、水に親しむ様々な体験ができます。



山の楽しみ

登山は自然体験活動の代名詞！励まし合いながら登った山頂で、最高の達成感と自信を得ることができます。あきた白神体験センターを拠点とした世界自然遺産・白神山地での体験活動もおすすめです。



みんなで食べよう

がんばって活動した後のお楽しみ。外で食べるごはんは、いつもとひと味もふた味も違います。かくし味は「みんなで協力！」



仲間と一緒に

各少年自然の家ではキャンプファイヤーもできます。

友だちと幻想的な火を見たり、テントに泊まったりするのは、忘れられない思い出です。きっと特別な夜になるでしょう！



幼児も大人も

小さな子どもにこそ、自然の中での体験活動が大切です。

どんぐり拾いやザリガニ釣り、自然物での工作などは、五感を刺激し、豊かな創造力と自然に親しむ心を育みます。

大人の皆さんには、美しい自然の中でリフレッシュでき、健康増進も期待できる自然散策が人気です。



体験施設のご案内

QRコードから各施設のフェイスブックやブログも見てね！

新しい発見へのアプローチ



**秋田県立
大館少年自然の家**



宿泊定員196人(最大)
大館市東字岩神沢31
電話 0186-43-3174
施設使用料(成人のみ)
日帰り200円 宿泊820円
※食費とシーツクリーニング代(宿泊時のみ)が別途必要

確かめ合おう大切なもの
光と風と緑の中で



**秋田県立
保呂羽山少年自然の家**



宿泊定員200人(最大)
横手市大森町八沢木字大木屋73
電話 0182-26-6011
施設使用料(成人のみ)
日帰り200円 宿泊820円
※食費とシーツクリーニング代(宿泊時のみ)が別途必要

自然は友だち
青い海原 緑の山なみ



**秋田県立
岩城少年自然の家**



宿泊定員220人(最大)
由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8
電話 0184-74-2011
施設使用料(成人のみ)
日帰り200円 宿泊820円
※食費とシーツクリーニング代(宿泊時のみ)が別途必要

こころとカラダに
効く体験あります



**あきた
白神体験センター**



宿泊定員120名(最大)
山本郡八峰町八森字御所の台53-1
電話 0185-77-4455
宿泊料 大人3,520円 高校・大学等2,530円 小中学生1,980円
※食費・入浴料と研修室利用料(日帰り利用時のみ)が別途必要

※このリーフレットに掲載している活動はプログラムの一例です。詳しい活動プログラムの内容については、各施設までお気軽にお問い合わせください。
※各施設では、様々な内容・対象の主催事業も開催しています。また、施設使用料の減免制度もあります。詳しくは、各施設のホームページ等をご覧ください。
※大館少年自然の家および保呂羽山少年自然の家は、11月～2月は閉所しています。 ※このリーフレットの情報は、令和3年9月現在のものです。